

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

## 事業名

## 人口減少・少子化を見据えた部活動地域移行整備事業

## 事業の経過・背景・課題

- 市立中学校の生徒数が、令和5年度679名に対して令和11年度599名（-11.8%）と急激に減少。
- 団体スポーツの成立困難な部を持つ学校や、小規模校で生徒が望むスポーツができない例がある。
- 活動のための「場所・人」の確保と、生徒の移動手段及び地域指導者の確保が大きな課題である。

## 取組内容

交付実績額： 480 千円

- ・チームスポーツを対象にして複数校合同の「南丹市チーム」が結成できる条件整備を行った。
- ・今年度は、野球・サッカーで取り組んできた月1回程度の合同練習に、バレー・バスケを加えて同様の取組を行い、交流を深めた。
- ・顧問と連携して指導できる地域人材の確保に向けて、関係機関に趣旨説明を行い協力依頼を行った。
- ・各校の文化系部活動の実態調査を行い、運動部と同様の取組が行えるかについて検討を重ね、方向性を確認した。

## ※実施した一部を記載

## ＜野球部の合同練習会＞

○令和6年8月3日（土）於：園部スポーツ広場

○令和7年2月1日（土）於：園部スポーツ広場

## ＜バスケ部の合同練習会＞

○令和6年8月24日（土）於：八木中

○令和7年1月18日（土）於：園部中

## ＜サッカー部の合同練習会＞

○令和6年6月8日（土）於：園部中

○令和6年10月14日（月）於：八木中

## ＜バレー部の合同練習会＞

○令和6年12月21日（土）於：八木中

○令和7年3月8日（土）於：殿田中



▶ 合同練習の様子

## 事業の成果・今後の展望等

- ・チームスポーツにおける合同練習を通して、他校の生徒共に活気ある多様な、また専門的な練習が可能になり、生徒のモチベーションアップと顧問の負担軽減につながった。
- ・南丹市チームの合同練習を目標に、平日における自校での練習にも積極性が増し、集団スポーツを通じたコミュニケーション力やスポーツに親しむ態度の育成につながった。
- ・自校に入部したい部がない場合の対応について、陸上をモデルに合同練習などの取組を行う。
- ・市内にある高校や大学と連携を図り、指導者の確保とともに地域連携・地域移行につながる体制づくりを更に推進する。

## 問い合わせ先

南丹市教育委員会学校教育課（0771-68-0056）